

各 位

会 社 名株式会社ジェイホールディングス

代表者名代表取締役社長 堀江 雄一

(コード：2721、東証ジャスダック)

問合せ先取締役管理本部長 松本 浩美

(TEL. 03-6430-3461)

## 第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 14 日に公表しました平成 25 年 12 月期 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日) の第 2 四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の平成 25 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績の動向を踏まえ、通期の業績予想につきましても修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

### 記

1. 平成 25 年 12 月期第 2 四半期 (累計) の連結業績予想数値と実績との差異 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	394	△20	△25	△26	△1,764.72
今回実績 (B)	410	△50	△52	△67	△4,547.64
増減額 (B - A)	16	△30	△27	△41	△2,782.92
増減率 (%)	4.2	—	—	—	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期)	268	△79	△105	△105	△7,878.74

### 第 2 四半期累計期間差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、前連結会計年度に開始した不動産事業が全社売上に寄与し、売上高は当初予想を上回る結果となった一方で、全社的なコスト削減を推し進めてはいるものの、新規事業の開始や事業推進のための広告宣伝投資に係る支出などにより、営業利益の獲得までには及びませんでした。この結果、営業利益、経常利益および四半期純利益は予想を下回ることとなりました。

2. 平成 25 年 12 月期通期の連結業績予想の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	967	28	20	17	1,111.50
今回修正予想（B）	967	28	20	4	261.52
増減額（B－A）	—	—	—	△13	△849.97
増減率（％）	0	0	0	△76.4	—
（参考）前期連結実績 （平成 24 年 12 月期）	622	△118	△131	△148	△11,149.62

通期予想修正の理由

平成 25 年 12 月期通期の連結業績につきましては、当第 2 四半期累計の実績状況、および新規事業である不動産事業、Web 事業の業績等を踏まえて、見直しを行いました。不動産事業につきましては、活発な市況の影響を背景に取扱い案件数が増加しております。また、Web 事業につきましても、大手ドラッグストアチェーンと業務請負基本契約を締結しております。

これらの影響を織り込んだ結果、売上高、営業利益、経常利益は前回の予想と同様の数値を見込んでおります。なお、当期純利益については、13 百万円の特別損失が発生したため、下方修正いたします。

※上記業績予想につきましては、現時点における合理的と判断するデータに基づいて作成しており、さまざまな不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上